



No. 36

# しょうわ 広報

昭和52年5月発行 役場企画室 編集

木々が芽吹き

新緑が一段と美しい五月

春風を腹一ぱいすつた

鯉ノボリの姿が方々

で見受けられる

ここ押原保育園でも

園児たちが紙の鯉ノボリ

作りに一生懸命です。



### 町の人口

5月1日現在

人口	7,612人
男	3,788人
女	3,824人
世帯数	2,001人

# 福祉をおもに 度予算

## 一般会計九億八千万円に 前年度比で六・八%増

本年度予算の総額は九億八千二百六十七万一千円で、前年度より六千二百九万円、六、八パーセントの増になります。

公共事業費を大幅に増額しましたが、その財源は国の財政と同じように借金に依存しており、地方債は一億一千五百六十万円を見込んでいます。

### 小学校増改築計画 医大取付道順調に

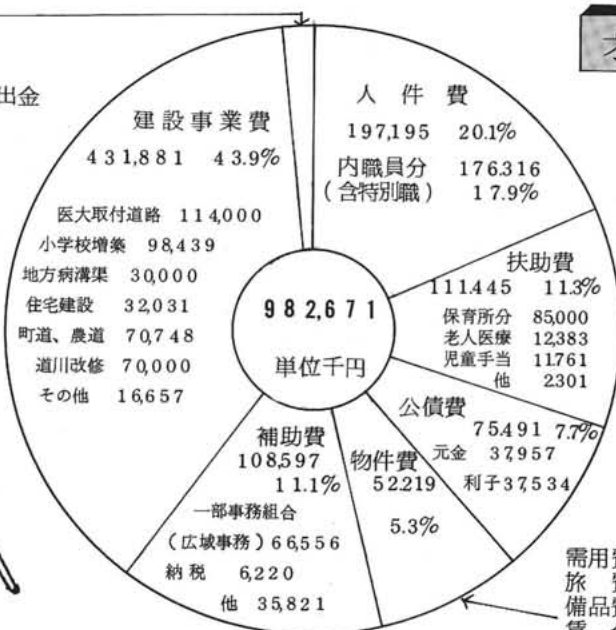
本年度事業計画の主な内容は第一に小学校の増改築工事を実施することです。増築面積九百二十三平方メートルで、旧校舎の改修工事も含めて九千八百四十三万九千円の事業費を見込んで居り、十二月迄に竣工する計画です。

次に医大取付道路工事が、昨年度継続事業として、本年度事業費一億一千四百万円、五十三年度完成を目標としております。町営住宅建設計画は、常永団地内に一種住宅一棟（二階、六戸連棟）事業費三千二百三万一千

円を計画、土木事業は舗装、改良合わせ七千二百万円、地方病溝渠、道川（西条）改修工事は継続事業費一億円を計上、広域行政事務関係のし尿処理と広域消防は既に活動しており、今年度完成ごみ処理場は、来春早々操業を始めます。これ等に対する負担金が合計で六千六百五十五万六千円になります。その他中学校々庭に夜間照明施設を七百五十万円で設置、消防自動車老朽化にともない、買換費四百五十万円などです。以上、大きな事業面についてのみ記しましたが別表のグラフを参照して下さい。

才 出

その他 5,843 0.6%  
維持補修費、積立、繰出金  
出資金








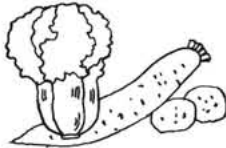




順調に進む医大取付道

# 公共事業と住民

## 昭和52年

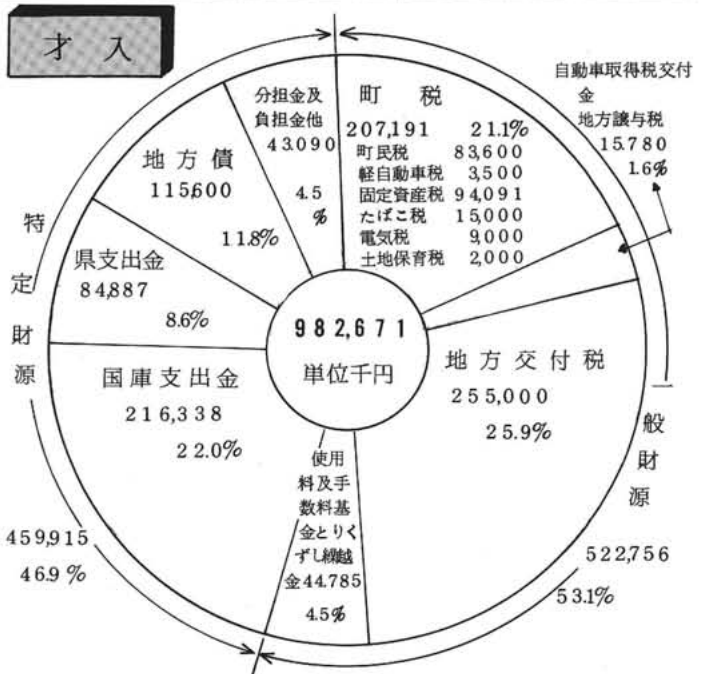
### おもな予算額

 <p><b>教 育 費</b> 1億6967万円 (17.27%)</p>	 <p><b>総 務 費</b> 1億1573万円 (11.78%)</p>	 <p><b>民 生 費</b> 1億2555万円 (12.78%)</p>	 <p><b>衛 生 費</b> 8千859万円 (9.02%)</p>
 <p><b>土 木 費</b> 2億7571万円 (28.06%)</p>	 <p><b>農林水産業費</b> 6千062万円 (6.17%)</p>	 <p><b>公 債 費</b> 7千549万円 (7.68%)</p>	 <p><b>議 会 費</b> 2千512万 (2.56%)</p>

総予算額一億七千五百五十八万一千円、昨年より一七、七パーセントの伸びとなります。国保会計の大部分をしめる医療費の伸びに一千五百七十八万二千円、保健婦の一人増員と、事務費の増に三百六十四万三千円、医療費の変動に対処するため予備費を七百万円増としているのが、増加の主な要件です。支出の増に伴って国庫負担金が

## 国保、一億七千万円に

八百九十三万七千円、その他繰入金、繰越金等で三百五十万単位、残りは保険税を増加せざるを得ません。本年の保険税は一人当り、平均六万八千二百円、一人当り、平均二万三千六百七十七円となり、医療費の町支払分は一人当り、平均十三万一千四百九十九円、一人当り、平均三万九千六百五十五円となります。

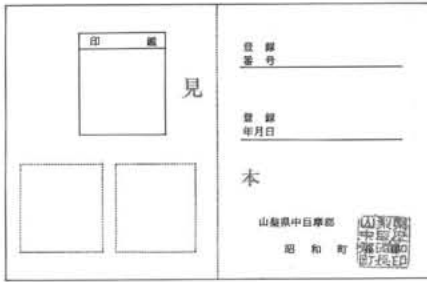


# 六月一日から新印鑑登録制度に 実印なしで 印鑑証明OK・・・

昨年一年間で町では約五千百通の印鑑証明を交付しました。そして今年三月までの三カ月間で既に千二百通をこえる印鑑証明を発行しており、印鑑にかんする事務は絶対にあちがいなく、しかもスピーディーであることが要求されます。町民の皆さんの取り引きの安全と一層の利便を図るため、六月一日から新しい印鑑制度がスタートします。

**六月一日からナンバー  
印鑑登録手帳に  
きりかえ**

印鑑証明書の処理時間を短縮



し、サービス向上をはかるため六月一日からナンバー制の印鑑登録手帳を交付、証明のスピーク化をめざすことになりました。このため、現在登録されている印鑑は、必ず登録更新しなければなりません。登録更新期間は、六月一日から七月三十一日までの間です。なお各区に出張受付をもち処理して行く予定です。日程はおつてお知らせいたします。

印鑑登録をするときは

免許証など持参

印鑑登録をするときは、本人

が登録しようとする印鑑のほか、本人確認のための資料として次のいずれかを窓口へ提出することになっています。

免許証、許可証、身分証明書  
外国人登録証明書（官公署発行で写真のはってあるもの）

本人が疾病その他やむを得ない理由で、代理人に依頼するときは、本人が自署した委任の旨を証する代理人選任届が必要となります。

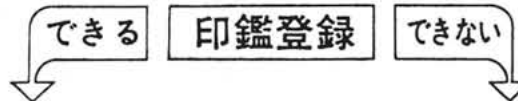
なお、十五才未満のかたや、禁治産者は登録申請ができません。

登録申請の確認は

文書による照会で

印鑑の登録申請をされても、本人および本人の意思が確認できなければ、印鑑登録手帳は交付しません。登録申請を代理人に依頼された場合、本人の意思確認を必ず行なうこととなります。この場合、本人の意思を確認するため、本人あてに「照会

書」を送りますので、署名捺印して本人が持参してください。窓口で本人と確認できれば持参した照会書と引替えに、印鑑登録手帳をおわたしします。



できる

この中に収まるものは登録できます。

できない

この中に収まるものは登録できません。



### 印鑑証明交付は 登録手帳持参

印鑑登録をされた方には「印鑑登録手帳」が交付されます。印鑑証明書が必要なときは、この「印鑑登録手帳」と交付申請に必要な認印を持参すれば証明書の交付を受けられます。

また印鑑登録手帳を紛失したときは、ただちに届出をしてください。登録印(実印)を紛失したときも同様です。

### 登録できない印鑑

#### はゴム印など

つきに該当する印鑑は登録できません。

。氏名又は氏・名を表わしていないものや、氏名以外のことが表わされているもの。

。ゴム印そのほか、印面が変わりやすいもの

。印影の大きさが、一辺の長さ25ミリの正方形に収まらないもの、及び、最も短かい部分の直径が9ミリにみえないもの。

。印影が鮮明でないもの。

。その他町長が不適当と認めたもの。

### 七月三十一日まで

#### 従来方式と

#### 並行して発行

印鑑登録をしてあるかたは

六月一日以降に、登録更新をしいただきますが、印鑑登録証明書(印鑑証明)が必要になったとき、本人が免許証などを持参のうえ、登録更新の手つづきをしてください。代理人の方に依頼されますと、証明書の即日交付はできませんので御注意下さい。

なお、七月三十一日までの期間は従来方式による証明書が発行できるよう取扱います。不明の点は住民課戸籍係までおたずね下さい。(電話三二二)

## 各部落の区長さん改選される

とおりです。

毎年四月の年度切り替えの折各部落の区長さん外役員の大改選が行なわれていますが、今年も次の各部落の区長さん等が改任されました。最近役場の行政面においても複雑化され、住民に知らせること、配布される文書などが多くなり、大変ご苦労をおかけするかと思いますが、よろしくご協力をお願いいたします。新しい区の役員さんは次の

### 行政相談



#### 相談員

堀之内敏男

昭和三十二年四月二二日

開設日毎月第一、第三、第五日

時間午後一時〜午後三時

場所 昭和三十二年四月二二日

相談日以外の相談は、自宅でも受けています。

お気軽にお出掛け下さい。相談料は無料です。

## 選挙管理委員 及び同補充員決まる

昭和三十二年四月十二日から四年間です。任期は昭和三十二年四月十二日から四年間です。

#### 委員

◎委員長  
◎職務代理者

#### 補充員

- ◎河西幾太郎 築地新居
- 秋山 善雄 清水新居
- 細田 文雄 上河東
- 柳沢八十一 河東中島
- 井口 威 西条二区
- 油川行弘 河西
- 小林 勉 西条一区
- 清水逸馬 押越

### 人事異動

昭和三十二年四月一日つけをもって、次のような人事異動が行なわれました。

#### 配置換え

- △五味和幸(税務課税務係長から総務課財政係長)
- △鷹野真吾(総務課財政係長から振興課産業係長)
- △河田 透(振興課産業係長から税務課税務係長)
- △山田 昇(振興課建設係長から住民課保健係長)
- △斎藤 進(住民課保健係長から振興課建設係長)
- △窪田和雄(振興課から住民課戸籍主任心得)
- △保坂武彦(企画室から税務課)
- △井口 悟(税務課から企画室)
- △新採用 小島ちる子(住民課保健係)
- 飯喰
- 衛生 蔦田辰治
- 土木 伊藤二郎
- 区長 小沢春男(留任)
- 代理区長 牧野政雄
- 衛生 山本宣吾
- 土木 鷹野 誠
- 区長 今村 徹
- 代理区長 功刀辰弘
- 衛生 松田 誠
- 土木 五味美治
- 飯喰
- 衛生 蔦田辰治
- 土木 伊藤二郎
- 区長 小沢春男(留任)
- 代理区長 牧野政雄
- 衛生 山本宣吾
- 土木 鷹野 誠
- 区長 今村 徹
- 代理区長 功刀辰弘
- 衛生 松田 誠
- 土木 五味美治

- 西条二区 区長 渡辺 進
- 代理区長 長谷川明夫
- 衛生 依田鉄之助
- 土木 上杉知英
- 高野幸一
- 保坂正己
- 清水新居 区長 保坂正己
- 代理区長 高野貞春
- 衛生 保坂敏弥
- 土木 金丸安長
- 飯島 健
- 西条新区 区長 坂田秀則
- 代理区長 雨宮昭二
- 衛生 福島友善
- 土木 塩田光昭
- 清水森重
- 尾倉寅吉
- 小林道治
- 山田 準
- 海野長久
- 窪田博次
- 紙漣阿原 区長 窪田博次
- 代理区長 小宮山三四十
- 河西 区長 今村 徹
- 代理区長 功刀辰弘
- 衛生 松田 誠
- 土木 五味美治

# 全国表彰に輝く 青森県にて



## ★努力認められ★

### 河西子どもクラブ

#### 援助者会

第十回全国子供会中央会議が去る二月十二日より十四日まで、青森県上北郡野辺地で開かれた、指導者組織及び援助者組織部間で、全国十一カ所表彰された中へ山梨県代表として、昭和町河西子どもクラブ援助者会が選ばれ、映えある表彰を社団法人全国子ども会連合会長より受けられました

#### 子どもの自主性をいかに援助

河西子どもクラブは、昭和二十一年「白バラ子ども会」として発足し、その後昭和二十四年に「若竹子どもクラブ」と改名三十年の歴史と伝統があり、年間を通してよく遊び、よく学び、その中から勤労の尊さや、奉仕の精神を養いつつ、二十一名の援助者会と子どもが一体となって年間行事計画をたて、子どもらの自主性を尊重し

期 間

5月20日～  
5月27日



物価調査に御協力を  
全国物価統計調査



諏訪神社清掃作業

#### 婦人講座閉講

社会が多様化するにつれて、就労する婦人が増加しており、日常生活にも変化をきたしてあります。こうした時代の変化に対応していくため、町教育委員会では婦人に学習の場を提供し、豊かな人間性を養い、家庭づくり、地域づくりに役立てていただくため、昭和五十一年十一月から昭和五十二年三月まで八回にわたって開設し、三月二十八日に閉講しました。学習内容はつきのとおりです。



熱心に聞きいる受講生たち

#### 恒例の史跡めぐり行われる

昭和町教育委員会では、郷土史学習の一環として、去る三月十三日、第三回史跡めぐりを行いました。今回の研修場所として、一宮浅間神社、河口浅間神社、勝山御室浅間神社、上吉田浅間神社と五社めぐりを行い、講師には郷土史研究家沢登初義先生をお迎えして、歴史の内容等深みのある説明に参加者全員熱心に聞きいっていただきました。

また勝山御室浅間神社を訪問の際、勝山村長さんをはじめ村の方々の思いがけない歓待に接し一同大変感激し、はのぼのとしたぬくもりを感じながら帰路につき、すばらしい史跡めぐりであったと喜んでおりました。なお勝山村から町教育委員会へフジザクラの盆栽が贈られまして、中央公民館の事務室に飾られております。公民館にお出



川口浅間神社にて

かけの際どうぞ御覧下さい。

い電気の知識、消費と家庭生活これからの生活設計、最近の世相とこれからの婦人の生き方などです。なお、昭和五十二年度は七月から開設の予定です。



### 部落別対抗

## ママさんバレー河西チーム優勝!!

### 三十五才以上 ソフトボール大会

#### 押越チームに栄冠

部落別対抗ママさんバレーボール及び三十五才以上ソフトボール大会が、去る四月十七日押原小中校庭に於いて西条新田を除く、一〇チームが参加して行なわれました。各部落より選びぬかれた選手だけに熱戦が展開され、ママさんバレーでは、河西対西条二区の間で決勝戦が行

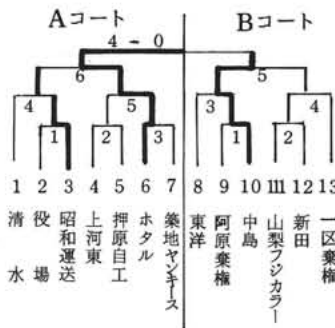
なわれ二対〇で河西チーム、二位は西条二区、三位は押越チームでした。三十五才以上ソフトボールでは、押越対西条二区で優勝が争われ、九対二で押越チーム、前年に続き優勝、二位は西条二区、三位は飯喰チームでした。

### クラブ対抗野球大会

#### ホタルチーム優勝

第九回クラブ対抗野球が、四月二十四日早朝より押原小中校庭で十一チームが参加し行なわれました。攻守ともにバランスのとれたホタルチームが優勝結果は次のとおりです。  
優勝 ホタルチーム  
準優勝 河東中島チーム  
三位 昭和運送チーム

第28回  
県下市町村対抗  
野球大会  
開催日程  
5月10～5月22日



笛吹川サイクリングロードにて

### ペタルも軽く サイクリング教室

去る三月十三日、昭和町教育委員会及び体育指導員主催によるサイクリング教室が、笛吹川サイクリングロードの一部乙黒橋から城南中の間で行なわれました。参加者一二〇名、好天にめぐまれ、水ぬるむ、ひばりのさえずる土手を元気いっぱいペタルをこいでいました。

- (1) 機械を購入したときについている「取扱説明書」「安全のしおりを」必ず読んでおくこと。
- (2) 運転操作が確実になるまで見とどけること。
- (3) 点検、整備は確実に実施する  
とくに「安全カバー」はたいせつにすること。
- (4) 飲酒運転は厳禁、交通法規をよく守り、安全確認を習慣づけること。

五月は固定資産税第一期納期です  
五月三十一日まで  
お早めに

消火器訪問販売に  
御注意を!!  
安全作業の心得

近代化されどんな作業にも使われる機械使う前こんな心がけで

お知らせ



昭和町婦人会の歌募集

昭和町婦人会より町の皆様へ

このたび役員会に於きまして、会員相互の親睦、団結を、なお一層深めるため、町内の方々より婦人会の歌を御応募していただくことになりました。

私達婦人は、婦人の教養と資質の向上を目的に、子女教養の援護、ボランティア精神のもとに老人ホーム福祉施設慰問、その他社会活動を行なっております。

日一日と進歩し、多様化しつつある世の中におけるおいのある心の寄りどころとしての婦人会の歌を切に希望致します。

婦人会代表 会長 河田 好子

▼ 応募要項 ▲

- (一)内容は郷土の特色を背景に、町婦人会の使命や希望、団結等を歌いあげるもの
  - (二)なるべく七五調、あるいは五七調で、四行か六行くらいの長さのもの
  - (三)三番までとすること。
- 入選ならびに佳作作品には左記の通り贈呈いたします。
- 入選 一名 一万円

佳作 二名 (一名につき 二千元)

〈応募資格〉 町内在住者

〈締切〉 六月末日

〈提出先〉 昭和町教育委員会内 婦人会事務局

乳児健康相談日変更

昭和五十二年度  
実施月  
五月、七月、十一月、一月  
月三回実施致します。  
五月の予定は  
二十五日(水)  
九、十二才児  
二十六日  
一、四ヶ月児  
二十七日  
五、八ヶ月児

。細かい実施については、地域の愛育会の班員か個人通知をもって家庭訪問しお知らせ致します。

青年学級生募集

昭和町青年学級は、昭和五十二年三月から来年二月まで、毎週月曜日の午後七時三十分から町中央公民館に於いて開かれています。現在学級生を募集中です。年令十八才から二十六才までの方なら誰でも参加できますので、どうぞお気軽に御参加下さい。

申し込み方法  
希望者は昭和町中央公民館内教育委員会事務局(三三七)までお申し込み下さい。



婚姻

昭和五十二年  
二月十四日以降

出生

清水 和男	上河東	大森 一巳	父	守	西条一区
平賀 京子	上河東	山本 美鈴	昭男	雄	紙漕阿原
望月 保則	上河東	名執真由美	昭男	飯	喰
佐野 一美	上河東	今村 広己	照	廣	上河東
保坂 進	飯	山本 美和	重	典	上河東
樋口 幸子	喰	高石 勝也	勝	勝	上河東
石原 保夫	押	河澄佐知子	亥	佐	河東中島
古屋磨由己	越	深川 慶太	謹	一	西条一区
深沢 毅	西条二区	秋山 正則	三	郎	押
近藤 房子	西条二区	大額 稔彦	福	治	河東中島
深沢 秀樹	西条二区	浅川 敬守	正	博	上河東
飯野いち子	西条二区	輿水 進一	進	進	西条新田
熊野 康隆	西条二区	原田 幸枝	健	健	清水新居
矢部 幸子	西条二区	山下 和博	博	己	押
石原 孝夫	河東中島	山下 正浩	正	木	梁地新居
桑本しず子	河東中島	荆沢 一幸	秀	次	西条新田
水石 徳男	西条二区	山田 典幸	登	登	西条一区
丸山 栄子	西条二区	高野 昭仁	理	理	西条二区
佐野 英一	西条新田				
奥村 利子	西条新田				
坂本 久	梁地新居				
河野みさお	梁地新居				